

————— 主な内容 ————

- みんなで取り組む課題 2
- 要求アンケートのお願い 3
- 京都支部定期大会報告 4
- 建交労中央本部メッセージ 5
- 建交労運動交流集会、まちがいさがし 6
- 日常のこと、今月のお月様 7
- 京都の催事案内、パンフェスティバル 8
- 行楽・伏見稻荷大社 9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ 10

発行所

全日本建設交運一般労働組合(建交労)

京都事業団・高齢者部会

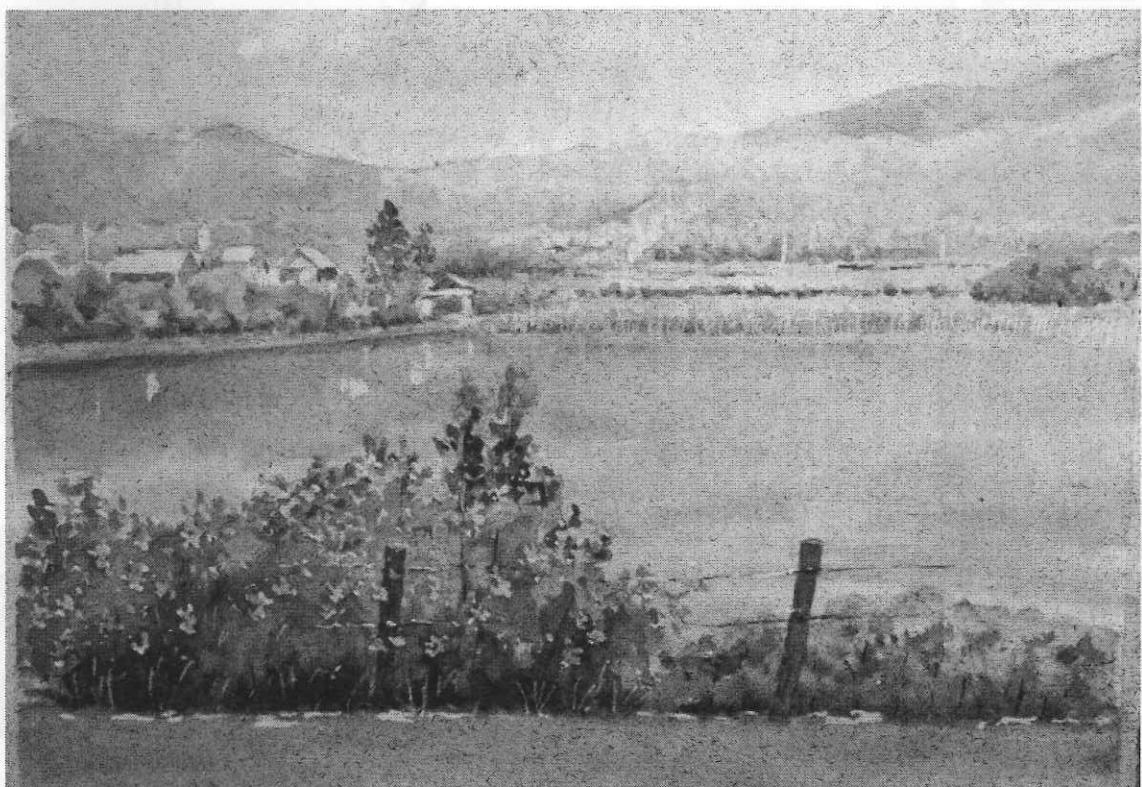
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地

Tel 075-691-1007 Fax 671-1641

Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp

発行日 毎月15日 一部30円

No.332 (2023年) 11月号



広沢の池風景 上林常哲

生活のために働きたい高齢者を結集しよう！

みんなで取り組む課題

第12回支部執行委員会は10月11日に、12人の出席で行い、以下のとおり報告・討議しました。

1. この間の取り組みの振り返り

- ①建交労京都府本部女性部・定期大会（9月17日）
- 支部より15名の参加で行われた。

2. 各分会の取り組み

- ①ソーシャルサービス協会京都事業所分会
- 京都府労働委員会で斡旋が行われた、10月2日。
- ②宇治分会
- 最賃引き上げに伴う時給改定の要望書提出。

3. 次回支部定期大会の概要案

①職場集会の開催。

- 4カ所でのべ7回の開催。組合員45人の参加。
- 運動方針に対する特段の意見なし。
- ②次期執行部体制。

- 現在の執行委員に重任をお願いし、執行部推薦の次期役員名簿の作成。

4. 会計報告と来年度予算の決定

- 決算と予算案を提案、了承。
- ただし11月18日に急遽予算組替、執行委員には大会直前に組替案を提示し了承を得た。

5. 今後の取り組み課題との対応、ほか

- ①上部団体の集会などへの参加。担当者の選定。
- 建交労全国事業団高齢者部会・全国交流集会。
- 京都高齢者大会（10月14日）。
- ハローワーク前アンケート活動（11月6日）。
- 日本高齢者大会（11月12～13日）。
- ②建交労中央「春闘アンケート」の実施要領。

6. 京都市長選挙の取り組み

- ①福山和人さんを京都市長候補として執行委員会で推薦する決議を行った。
- ②具体的な取り組みは、組合執行部が中心となつて選挙対策本部を立ち上げることを確認した。

③代議員の選出。

- 各事業体から18名の代議員の算出を確認。
- この中から大会役員を選出。

④その他。

- 大会の議事スケジュール、挨拶などの任務分担。

京都市在住の皆さんへ

民主市政の会南区連絡会

京都市長選挙「住民アンケート」 回答・返信にご協力ください！

来年2月4日投票で、京都市長選挙が行われます。民主市政の会南区連絡会では、京都市民ならびに京都市内で働く人を対象にアンケートを行い、京都市政への声を集めて、日々の暮らしの改善のための要求を取りまとめようと活動しています。ぜひ組合員の皆さんのご協力をお願いします。

アンケート用紙と返信用封筒をお配りしています。返信用封筒は切手不要です。年内をめどに、アンケート用紙にご回答いただき、ご投函ください。



くらし。ここから京都再生

京都市長選挙の選挙募金にご協力を！

建交労京都支部は、去る10月の定期大会で京都市政の刷新をめざすことを確認し、執行委員会で福山和人さんを京都市長候補として推薦しました。

相次ぐ市民サービスの低下、福祉の後退をストップさせ、市民が豊かに安心して生活できる展望が感じられる京都へと、みんなで変えましょう。

物価高騰で厳しい生活環境ですが、選挙活動を支える資金カンパに、ぜひご協力いただきたく、お願い申し上げます。

京都支部 定期大会を開催

延べ10月21日 第27回定期大会 全議案と執行部を承認



▲来賓挨拶の福山和人さん

2023年度京都支部役員

選出されました第28期支部役員は次の通りです。

委員長 松永 雅明(現)

副委員長 木ノ下貴之(現)

中井 正(現)

書記長 山内 登(現)

書記次長 山川 真吾(現)

執行委員 青木 弘毅(現)

洗 宣子(現)

岡山 昭人(現)

嘉村 茂(現)

小崎 敏郎(現)

藤原美佐子(現)

松下 恵(新)

松本 一真(新)

山田 憲治(現)

会計監査 上山 和宏(現)

山岡 春雄(現)

大会は午前9時半より中井副委員長の司会で、代議員から議長に木村徹さん、資格審査委員に澤崎政雄さんと霧島亜也さん、選挙管理委員に小林義治さんと栗田佳子さんを選任しました。

松永委員長の挨拶の後、来賓の京都府本部の重村周治委員長、京都市長選挙に立候補表明された福山和人弁護士から挨拶を受けました。議事に入り、山内書記長から活動報告、松永委員長が運動方針、山川書記次長から決算と予算を提案、上山会計監査から報告を行いました。議案の審議・討論では、4名の方から職場の仕事内容の紹介や状況、問題などの発言がありました。

行委員を退任される橋本厚男さん、松本恵美子さんが挨拶された後、團結ガンバローを三唱して終えました。（山川）



10月22日前、京都高齢者会館4階ホールにて建交労京都支部の第27回定期大会が行われ、代議員16人、支部役員14人が出席しました。大会では活動報告と運動方針、会計報告と予算、次期役員がそれぞれ承認されました。

山内書記

長のまとめ

統いて議案の採決を挙

手で行い、

何れも満場一致で採択。

続けて新執

行部の信任投票を行い

今回で執

行委員を退

任された

橋本厚男さん、

松本恵美子

さんが挨拶され

た後、團結

ガンバロー

を三唱して終

えました。

京都支部定期大会へのメッセージ

10月21日

全日本建設交運一般労働組合（建交労）

中央執行委員長 角田季代子さんより

定期大会の開催を心よりお祝い申し上げます。日々奮闘されている仲間の皆さんに深く敬意を表し、メッセージを送ります。

3年以上にわたって私たちを悩ませてきた新型コロナウイルス感染症は、去る5月に感染対策が大幅に緩和されました。しかし、労働者への影響は長引き、いまだ国民生活は回復の途上にあります。物価高騰では、光熱費、燃油、食料品などを中心に値上がりが目に見え、生活や営業は苦しさを増しています。最低賃金引上げは過去最高の引き上げ幅、賃上げも一部でなされたものの、物価高騰を補う水準には届いていません。また、ジェンダーギャップ指数では日本は過去最下位となり、特に政治・経済分野でまったく向上しておらず、政

府の取り組みは口先ばかりで実効性に乏しいことが明らかとなりました。岸田政権は、物価高騰に喘ぐ国民の苦境をしり目に、「敵基地攻撃能力の保有」を閣議決定し、武器購入などに莫大な予算を充てることを計画し、まさに「大軍拡」に突き進んでいます。その先にある改憲への動きも止まつてはいません。また、東電・福島第一原発事故を忘却したかのように原発回帰政策を進め、漁業関係者との約束を反故にして原発事故による放射能汚染水の「処理水」の「海洋放出」を強行しました。このような岸田政権の傍若無人ぶりは

目に余りますが、世論は景気・雇用対策、物価高騰対策を求めており、改憲策動や大軍拡、原発回帰政策を求めているわけではありません。このように余りますが、世論は景気・雇用対策、物価高騰対策を求めており、改憲策動や大軍拡、原発回帰政策を求めているわけではありません。

最後に、貴大会が活発な討論と仲間の総団結によって大きく成功されることを心より祈念し、メッセージ

こうした情勢のもとで、建交労は8月26～28日に第25回定期大会を開催し、「憲法を守り、戦争する国づくりを阻止しよう 全組合員参加の活動で要求闘争の推進を」をスローガンに掲げ、運動方針を確立しました。この運動方針に基づき、貴大会において運動を具体化していただきたいと思います。特に、組織拡大、秋季年末闘争などの要求闘争、改憲阻止・大軍拡反対、原発なくせ、などの重点課題での前進は、労働組合の求心力を高め、組織を強く大きくする上で不可欠です。今は、日本が戦争する国への道を進むか否かの重要な分岐点にあります。来るべき総選挙での政治転換を展望し、市民と野党の共闘を発展させ強化していくましよう。私たちも皆さんと共に奮闘する決意です。

建交労全国事業団・高齢者部会

第60回 事業団・高齢者・介護ヘルパー運動交流集会

10月14～15日

京都支部執行委員長 松永雅明さん

今年の運動交流集会は、全国から80数名の参加で、島根県松江市の労働会館で、2日間の日程で開催されました。

1日目午後からの記念講演は「思

い出語りは元気のもと回想法を活用して」。医師・回想法旅芸人の鈴木正典さん。認知症を回想法で予防、進行防止。回想法は昔ばなし苦勞話、自慢話で心がほぐれ、元気回復をしようというもの。今回はこうした講演でなく、昔懐かしい歌を歌詞力アドなしで、鍋やお箸などいろんな鳴り物を使って、リズムを取り、歌いだしをリード。参加者は思い出しながら、ともに歌う、そんな調子で記憶をひきだす、楽しい講演でした。

特別報告は3つ。①失業対策と高

齢者就労対策、②島根県での事業団活動、③元気で働く96歳。

特別報告の後、3つの分科会。①労働組合、②事業団運営、③介護事

業に分かれて活動交流。

終了後、ホテルに移動して夕食交流会。参加者歓迎企画、若い女性中心の民謡グループによる山陰地方の郷土民謡、歌と踊り、安来節、どじょうすくいの芸を披露。参加者一同釘づけ、楽しい企画でした。その後、全国からの参加者の自己紹介が行われました。

2日目

は、3つの分科会、活動交

流が続けられ、11時から分科会のま

とめ報告が行われました。

最後に部会・事務局長がまとめを行い、交流会は閉会しました。

11月のまちがいさがし

食欲の秋

2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)



日常のこと

「どうしてこうなつたかなあ」

ソーシャルサービス協会京都事業所 松下 恵さん

日々、ご高齢の方と付き合つてい
ると、想像もつかない色々な事件が
起ります。

夜勤の見回りにばあちゃんを訪問
すると、口の周りに何か塗つている。
メンソレータムを肛門の周りに塗つ
て、その次に口の周りに塗る。理由
を聞いてみると「スッとして気持ち
が良いのです」ですって。スッとし
て気持ちが良いのは理解できるけれ
ども、先に口の周りに塗つてから肛
門の周りに塗る方が良くないかい?
夜中に門柱の電灯を見ながら泣く
ばあちゃん。「あそこで私のお葬式
しているの。泣 泣 泣……」じゃあ、
ここにいるのは……、誰なのかなあ?

「肛門が2つあるんや! あるん
やで!」と言い、大混乱で病院に行
くと言つて引かないじいちゃん。ちや

んと診察して「大丈夫や、1個しか
ないで!」と、診断をしてくれる先
生は、とっても優しいと思う。

白い犬の縫いぐるみに、毎晩自分
のお乳を飲ませて子守唄を歌うばあ
ちゃん。ばあちゃんが入浴の時には、
一緒に縫いぐるみもお風呂に入つた
りしていたので、ご家族はとても感
謝していました。特養の入居が

決まってお別れする時、息子さんは
「早期退職して介護タクシーの事業
所を開設することになりました」つ
ていう素敵なお話。

毎晩のように施設の中を歩き回る
ばあちゃんと動物園に出かけた(改
装前の京都市動物園)。自分の名前
も言えなくなつたばあちゃんが、檻
の中でウロウロ歩くシロクマを見て
一言、「あんた! そんなに歩いた

ら疲れるで!」。

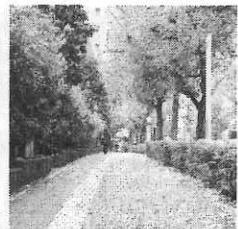
道に迷つて、帰れなくなつたばあ
ちゃん。GPSを頼りに探しに行く
と……見つかった! なぜか、コン
ビニで買ったトイレットペーパーを
握りしめている。「寂しくて怖くて
不安で、どうしようかと思つたら、
知つてゐる顔が見えた」。私の肩を
ぎゅっと抱きしめる。私もばあちゃん
の肩をぎゅっと抱きしめる。ほの
かに(トイレットペーパーの)バラ
の香りが漂う……。

寒さが強まる時期なので。
コールドムーン

新月 12月13日・8時32分
いて座のキーワード!! 新しい事に
挑戦しよう。

満月 12月27日・9時33分
かに座のキーワード!! 不安を手放
してポジティブなイメージを。





京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を拾つてみました。主催者の都合や天候等で、中止の場合があります。

筆供養／正覚庵（東福寺塔頭）

森の手づくり市／下鴨神社表参道
熟睡プラ寢たりウム／向日市天文館

農林水産フェスティバル／パルスプラザ

日本盆栽大観展／みやこめつせ

町家手づくり百貨店／町家ギャラリー
祝尊成道会・大根だき／妙満寺（岩倉）

市民狂言会／京都観世会館（岡崎）

平和の鐘をつく会／本久寺（千本上立壳）

京都パンフェスティバル／上賀茂神社

京都ハンドメイドマルシェ／みやこめつせ

京料理展示大会／みやこめつせ

山科義士まつり／大石神社ほか
お煤払い／西本願寺・東本願寺

終い弘法／東寺

冬至!! “ん”が2つ付く物を7つ食べる日
ほっこりおかぼちや焚き／寂光院（大原）

官序御用納め

をけら詣り／八坂神社



▲会場の様子

私家版風物詩 Ⅱ京都のパン食文化Ⅱ

京都市は、パンの消費量が日本一らしい。私も朝食はトーストと目玉焼にコーヒーが定番。以前にホームベーカリーを買って随分作りましたが、パンはパン屋さんで買う方が、よっぽど美味しいと気付きました。

12月9～10日は、京都パンフェスティバル

毎年、上賀茂神社境内で「パンの街」京都ならではのパン文化を発信するとして「京都パンフェスティバル」が行われます。これは2015年の上賀茂神社の式年遷宮奉祝事業の一環として始まったそうです。

上賀茂神社前バス停の北側、二ノ鳥居の前の広い芝生に、市内のパン屋さん20数軒が出張販売され、各テントの前に多くの人が行列します……ので、会場は午後3時までですが、昼過ぎには売り切れ続出でした。座る所がないので、その場で食べ比べする余裕がなかつたなあ。

他にトースターの実演販売があり、そこで見た新製品の性能に驚き、帰宅後に高速アマゾンで注文。直ぐに温まる、焼きムラが少ないオープントースターで、食パンやら餅やらトンカツの温め直しやら、何かと重宝しています。（山川）



千本鳥居

行楽

観光客でにぎわう伏見稻荷を散策

建交労京都支部OB 中村 崇さん

久世健康友の会の「歩こう会」に参加、今回は何回か行ったことのある「伏見稻荷」のコースでした。自宅からバスで「竹田駅」で乗り換え「伏見稻荷」バス停へ。前回はコロナ禍のため、土産物店なども閉まっており閑散としていました。今回は店も開いて、修学旅行生と外国人の観光客が一杯で賑やかでした。

大鳥居から楼門・本殿へ。本殿は「稻荷造」といわれ室町時代の建築で重文に指定されています。脇の階段を奥に入つて行くと千本鳥居。ここ稻荷大社の鳥居は「稻荷塗り」といわれ「赤・明・茜」が、明るい希望の気持ちを表しているそうです。よくテレビドラマにも登場し、千本鳥居が二手に分かれている所では、多くの人が写真を撮るので大渋滞。そこを通り抜けても、観光客の皆さんは階段状になつている狭い鳥居の中を一団になつて喋りながら歩かれるから、遅い。

追い越せないのでイライラします。ようやく「三ツ辻」に到着したときは予定より倍近く時間がかかりっていました。稻荷山頂上に向けて登り、新京極並みの

行つたことのある「伏見稻荷」のコースでした。自宅からバスで「竹田駅」で乗り換え「伏見稻荷」バス停へ。前回はコロナ禍のため、土産物店なども閉まっており閑散としていました。今回は店も開いて、修学旅行生と外国人の観光客が一杯で賑やかでした。

当を広げていると、登ってきた外国観光客の一団が来て、わからぬ言葉で声をかけてきた。「ノースピーカ」とかスマホを開いて見せられた。参加者の中の扱いなれた人が対応すると、分かつたのか「サンキュウ」と戻つていった。「頂上はここか」と聞かれたようでした。

昼食後、山頂をめざすかを問うと、この混雑と暑い中で往復1時間は、高齢者には無理との意見が多く、諦めて下りることに。しかし、あの混雑の中を歩くのは大変。人の少ない脇道を通ることに。それでも小さい神社が何カ所もあり、商売繁盛、家内安全、変わつた所で芸能上達や、お堂の中に腹が空洞となり「喝」と口を開いた像などを面白く観る人たちがありました。



喝法師像



おみくじ

人の往来の中、「四ツ辻」へ到着した時はお昼前。四ツ辻を少し上つた所に見晴らしの良い場所があり、そこで昼食としました。

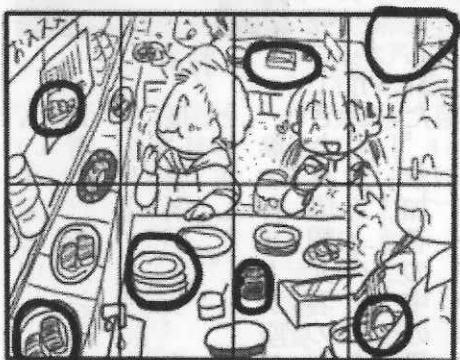


編 後 集 記

労働組合の最高決議機関である定期大会を無事終え、ようやく一息。お忙しいなか出席いただいた、代議員の皆さん、職場会へのご参加の組合員に皆さん、大変ありがとうございました。▼「忙しいんで、大会後にしはらへん?」と、先送りにした用事が山積。嗚呼、えらいこつちや。次の言い訳がないがな。

京都市営地下鉄東西線の赤字

今日の京都市の財政悪化の原因として挙げられるのが、地下鉄東西線の建設費問題。▼人口急増の伏見区醍醐地域と市内中心部を結ぶことを目的に1969年に建設決定、89年着工、二条・醍醐間が97年に開業。当初予算で総工費2450億円、出来上がつたら4537億円へと膨れ上っていた。▼この理由を交通局は「バブル景気で地価・資材が高騰し



まちがいさがしのことえ

た」。鉄道ファン雑誌やユーチューブでは「開削工法の文化財発掘調査で工期・費用が増えた」。仕方がなかつた、みたいな論調。▼計画時に年間18万4千人の利用見込みを一度も達成できない。それでも延伸工事を進めたが、観光地を通らないから、昨今の観光公害対策にもなつてない。▼五条通でなく御池通に敷設したこと、資金を高金利の借入で調達したことなど、ちゃんと検討されたのか、と疑問も残る。しかし市民の大切な財産である公共交通維持のため、何か良い手立てはないものか。(や)